

MIR series

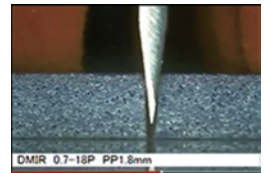
美しい切断面を実現します

特徴 DESCRIPTION

各種ディスプレイに使用される光学フィルムから印刷紙器まで、世界中のあらゆる材質を打ち抜くトムソン刃のトップブランド「MIR」。創業から約一世紀、トムソン刃を熟知し、独自の加工技術とノウハウを持つナカヤマだからこそ、この「MIR」は生まれ、今も日々進化し続けています。鏡面仕上げ(特殊研磨加工)から生まれる刃先の鋭さ、極限まで抑えた高さムラ。これらによるシャープで美しい切断面は、たくさんのお客様から高い評価をいただいております。

Feature 01

トムソン刃だけでなく、トムソン刃を製作する機械も製造するナカヤマは、独自の技術によりMIR専用の製造ラインに着手。切断性をより良く、鏡面をより滑らかに極限まで追求した結果、刃先は鋭く、微小な高さムラを極限まで抑えた「MIR刃」が誕生しました。その洗練された研磨面は、まさに「日本刀」。その名にふさわしく鏡のように光り輝いています。



Feature 02

比較表と画像からも分かるようにMIR刃は、当社の従来品(通常刃先仕上げ)に比べてよりなめらかな研磨面を実現しています。極限まで抑えた高さムラ、MIR(鏡面)仕上げから生まれる刃先部は鋭さはもちろん、折り曲げ加工時のクラック(刃先ワレ)が軽減される「MIR刃」は、世界中の打抜シーンで活躍しています。

*比較表「研磨面粗さ」

	MIR-series	NC-series
中心線平均粗さ (Ra)	0.008 μ m	0.1 μ m
最大高さ (Rmax)	0.080 μ m	1.0 μ m
十点平均粗さ (Rz)	0.050 μ m	0.6 μ m

NC刃
(通常仕上げ)



MIR刃
(鏡面仕上げ)



対象 SUBJECT

- 電子関連製品(光学フィルム、タッチパネル、半導体関連など)
- A-PET、PP、PS、PVC、PMMAなどの樹脂関連
- タック紙、ラベル関連
- 表面加工された板紙(紙粉の発生を抑制したいもの)

